



接続詞：従属接続詞



接続詞：従属接続詞：副詞節：理由①

DIRECTION：以下の和文を例文（🐣）と注（📖）を参考にして英訳しなさい。和文はいずれも表題にある文法事項の基本をマスターしてさえいれば容易に英語へと直訳できるように書かれています（注：文の各成分が英語のS V O Cに直接対応するように書かれているため、日本語としては一部響きが不自然なものもあります）。

🐣 例文

He is happy ^{ビカズ} because he is rich.	彼は、彼は金持ち なので 、幸せだ（≒彼は裕福なので幸せだ）。
^{ビカズ} Because he is rich, he is happy.	注意：動詞修飾の従属節は先読み+動詞の前に上乗せで和訳： ○「裕福なので、幸せだ」（△「幸せだ…なぜなら裕福だから」）
He is rich, so he is happy. <small>📖 等位接続詞so.</small>	彼は金持ちだ、 だから 彼は幸せだ。 <small>📖 等位接続詞の文は頭から順に訳して構わない。</small>
A car is not always good ^{ジャスト} just because it is expensive. <small>📖 ただ〜=just；常に=always.</small>	車は、 ただ （それが）高価である からというだけで 、常に良いとは限らない。
Why was Tom absent? — Because he was busy.	なぜトムは欠席したのですか？ —なぜなら彼は忙しかったからです。

- (1) ① (私は) ^{けんめい} 懸命に勉強したので、私はその試験に通った (because節を後半で使用)。② " (because節を前半で使用)。③ 私は懸命に勉強した、だから私はその試験に通った (等位接続詞soを使用)。

📖 過去時制。懸命に=hard；試験=exam；〜に通る、受かる=pass.

① I

② Because

③ I

- (2) ① ^{おど} 踊ることが楽しかったので、メアリは^{ほほえ} 微笑んだ (because節を後半で使用)。② " (because節を前半で使用)。③ 踊ることが楽しかった、だからメアリは微笑んだ (等位接続詞soを使用)。

📖 過去時制。楽しい=fun (形容詞)；踊ること=dancing (名詞)；微笑む (動詞)=smile.

① Mary

②

③

- (3) ① 雨が降っていたので、私達はピクニックに行かなかった (because節を後半で使用)。② " (because節を前半で使用)。③ 雨が降っていた、だから私達はピクニックに行かなかった (等位接続詞soを使用)。

📖 主節は過去時制+単純相、従属節は過去時制+進行相 (過去進行形、itで書き出し)。ピクニックに行く=go on a picnic；雨が降る=rain (動詞)。

① We

② Because

③ It

- (4) because ①全てにおいて（彼は）全力を尽くしたから、トムは成功した（because節を後半で使用）。②〃（because節を前半で使用）。③全てにおいてトムは全力を尽くした、だから彼は成功した（等位接続詞soを使用）。

☞ 過去時制。成功する=succeed；全力を尽くす=do <人>'s very best；全てにおいて=in everything。

① Tom

②

③

- (5) because ①なぜ君は昨日欠席したのですか？ ②なぜなら私は病気で寝ていたからです（文頭Becauseで書き出し）。

☞ 過去時制。欠席する=be absent；病気で寝ている=be sick in bed。

①

②

- (6) because あなたは、私があなただけの質問に答えなかったから、怒っているのですか？

☞ 主節は現在時制、従属節は過去時制。怒っている=be angry；～に答える=answer；質問=question。

- (7) because 私達は無知なので私達は迷う（≡我等は無知故に迷い）、そして、私達は弱いので私達は恐れる（≡我等は弱いが故に恐れる）（andで二文を繋ぎ、because節をそれぞれの文の後半で使用）。

☞ 現在時制。迷う=wonder；無知だ=ignorant；恐れる=fear；弱い=weak；そして=and。

- (8) ☆ simply because 多くの試験受験者達は、（彼らが）（その）質問（複数）を適切に読まないだけで、点を失う（because節を後半で使用）。

☞ 現在時制。試験受験者=exam candidate；点を失う=lose marks；ただ～だからといって=simply because；質問=question；適切に=properly。

- (9) ☆ just because 君は、（彼が）ただ貧しいからといって、（ある）人を軽蔑すべきではない（because節を後半で使用）。

☞ 現在時制。～すべき=should（助動詞）；～を軽蔑する=despise；人=a man；ただ…だからといって=just because …。

解 答

- (1) ①I passed the exam because I studied hard.
 ②Because I studied hard, I passed the exam.
 ③I studied hard, so I passed the exam.
- (2) ①Mary smiled because dancing was fun.
 ②Because dancing was fun, Mary smiled.
 ③Dancing was fun, so Mary smiled.
- (3) ①We didn't go on a picnic because it was raining.
 ②Because it was raining, we didn't go on a picnic.
 ③It was raining, so we didn't go on a picnic.
- (4) ①Tom succeeded because he did his very best in everything.
 ②Because Tom did his very best in everything, he succeeded.
 ③Tom did his very best in everything, so he succeeded.
- (5) ①Why were you absent yesterday?
 ②Because I was sick in bed.
- (6) Are you angry because I didn't answer your question?
- (7) We wonder because we are ignorant and we fear because we are weak.
- (8) Many exam candidates lose marks simply because they do not read the questions properly.
- (9) You shouldn't despise a man just because he is poor.



接続詞：従属接続詞



接続詞：従属接続詞：副詞節：理由②

DIRECTION：以下の和文を例文（🐧）と注（📖）を参考にして英訳しなさい。和文はいずれも表題にある文法事項の基本をマスターしてさえいけば容易に英語へと直訳できるように書かれています（注：文の各成分が英語のS V O Cに直接対応するように書かれているため、日本語としては一部響きが不自然なものもあります）。

🐧 例文

<small>アズ</small> <u>As it looks like rain</u> , I think the picnic should be canceled.	雨が降りそうなので、ピクニックは中止すべきだと思う。
They're rather expensive, <small>シンス</small> <u>since they're</u> quite hard to find.	それらは幾分高価だ、 <u>見つけるのがとても困難</u> なので。

- (1) ☆ トムは頻繁に嘘をつくので、私は彼を信じることができない（as節を前半で使用）。

📖 現在時制。～できない=can（助動詞）；嘘をつく=lie（動詞）；頻繁に=often；信じる=believe。

- (2) ☆ 君が一番年上なので、君が最初に行っていい（as節を後半で使用）。

📖 現在時制。～していい=can（助動詞）；最初に行く=go first；一番年上=be the oldest（最上級）。

- (3) ☆ 雨が降っていたので、トムは（一つ）傘を持っていった（since節を前半で使用）。

📖 主節は過去時制＋単純相、従属節は過去時制＋進行相（itで書き出し）。雨が降る=rain（動詞）；傘を持っていく=take an umbrella。

- (4) ☆ 率直に話そう、私達は友達なのだから（since節を後半で、カンマを打った後で使用）。

📖 主節はLet's ～、その後にカンマを打って従属節（現在時制）。率直に話す=talk frankly。

Let's

- (5) ☆ すごくいい日（≒天気）なので、散歩に行こう（since節を前半で使用）。

📖 主節はLet's <動詞>。～な日だ=it is a ～ day；すごく<形容詞>なく物=>such a <形容詞> <物>；散歩に行く=go for a walk；いい=nice。

解答

- (1) As Tom often lies, I can't believe him.
- (2) You can go first as you are the oldest.
- (3) Since it was raining, Tom took an umbrella.
- (4) Let's talk frankly, since we are friends.
- (5) Since it is such a nice day, let's go for a walk.



接続詞：従属接続詞



接続詞：従属接続詞：副詞節：時

DIRECTION：以下の和文を例文（👉）と注（📖）を参考にして英訳しなさい。和文はいずれも表題にある文法事項の基本をマスターしてさえいれば容易に英語へと直訳できるように書かれています（注：文の各成分が英語のS V O Cに直接対応するように書かれているため、日本語としては一部響きが不自然なものもあります）。

👉 例文

<p>I was watching TV ^{ウエン} <u>when</u> ^{アライヴド} they arrived. <small>📖 従属節 (when節) が後半…カンマ (「,」) は (基本) 無し。</small></p>	<p>私は、<u>彼らが到着した時に</u>、テレビを見ていた。</p>
<p><u>When</u> they arrived, I was watching TV. <small>📖 従属節 (when節) が前半…その後でカンマ (「,」) を打つ。</small></p>	<p>注意：動詞修飾の従属節は先読み+動詞の前に上乗せで和訳： ○「～した時に、見ていた」(△「見ていた…～した時に」)</p>
<p>I visited Kyoto ^{ワイル} <u>while</u> I stayed in Japan. <small>📖 基本、主節が過去形 (visited) なら従属節も過去形 (stayed)。</small></p>	<p>私は、<u>私が日本に滞在した間に</u>、京都を訪れた。</p>
<p><u>While</u> I stayed in Japan, I visited Kyoto.</p>	
<p>I will tell Tom ^{ウエン} <u>when</u> he comes home. <small>📖 時の副詞節 (when節) 内はwill禁止→現在形 (comes, ×will come)。</small></p>	<p>私は、<u>彼が帰宅した時に</u>、トムに教えるつもりだ。</p>
<p>Tom arrived ^{アフタァ} <u>after</u> Mike left.</p>	<p>トムが、<u>マイクが去った後に</u>、到着した。</p>
<p>Tom arrived ^{ビフォーァ} <u>before</u> Ken left.</p>	<p>トムが、<u>ケンが去る前に</u>、到着した。 <small>📖 和訳は、従属節が過去形でも「～した (去った)」にしなくて良い。</small></p>
<p>Can you stay here ^{ティル} <u>till</u> I get back?</p>	<p>私が戻ってくるまで、(君は) <u>ここにいてくれる？</u></p>
<p>We must wait ^{アンティル} <u>until</u> he comes.</p>	<p>彼が来るまで、我々は<u>待たなければならない</u>。</p>
<p><u>By the time</u> we reached home, it was quite dark.</p>	<p>我々が家に着いた時には、<u>すっかり暗くなっていた</u>。</p>

- (1) トムは6歳だった、彼の父が死んだ時 (when節を後半で使用)。

📖 過去時制。死ぬ=die。

- (2) 私はもう一度君に電話するつもりです、私が家に着いた時に (when節を後半で使用)。

📖 時の副詞節内では未来の出来事でも現在形 (×will get)。<動詞>するつもり=will；家に着く=get home；電話する=call；もう一度=again。

- (3) when 私の父が家に来た（≒帰宅した）時、私は（一冊の）本を読んでいた（when節を後半で使用）。②〃（when節を前半で使用）。

☞ 主節は過去時制＋進行相。家に来る（≒帰宅する）=come home。

① _____

② _____

- (4) while 君が外出している間、私が君の赤ちゃんを世話するつもりだ（while節を後半で使用）。

☞ 時の副詞節内では未来の出来事でも現在形（×will be）。<動詞>するつもり=will（助動詞）；～の世話をする=look after；外出中だ=be out。

- (5) while トムがロンドンにいる間に、彼は彼の叔父^{おじ}を訪問した（while節を前半で使用）。

☞ 過去時制。～にいる=be in ～；訪問する=visit；叔父=uncle。

- (6) while それが熱い間に、どうか食べてください（≒熱いうちにお召し上がり下さい）（while節を後半で使用）。

☞ 命令文。熱い=hot；どうか=please；食べる=eat（自動詞）。

- (7) after 私は、私がこれを終わらせた後で、家に行く（≒帰る）つもりだ（after節を後半で使用）。

☞ 時の副詞節内では未来の出来事でも現在形（×will finish）。<動詞>するつもり=will（助動詞）；～を終わらせる=finish；家に行く=go home。

- (8) before 私が到着した（≒する）前に、何が起きましたか？（≒私が来る前に何かあった？）（before節を後半で使用）

☞ 主語を尋ねる疑問詞疑問文（過去時制）。起きる=happen；到着する=arrive。

- (9) till トムが戻るまで、私は出発しないつもりだ（till節を後半で使用）。

☞ 時の副詞節内では未来の出来事でも現在形（×will return）。<動詞>するつもり=will（助動詞）；出発する=set out；戻る=return。

- (10) till 私達は、私達が（それ＝健康を）失うまで、健康のありがたみを理解しない（病気になって初めて健康のありがたみがわかる）（till節を後半で使用）。

☞ （ありがたみを）理解する=^{アプリーシエイト}appreciate；健康のありがたみ=^{ブレスシング}the blessing of health；失う=lose。

(11) until 私は、（私が）12歳の時まで、私の両親と住んでいた（until節を後半で使用）。

☞ 出発する=set out ; 戻る^{リターン}=return。

(12) by the time （私達が）家に着いた頃には私達は冷えてしまっていた（by the time節を後半で使用）。

☞ 過去時制。冷える^{フロウズン}=be frozen ; 家に着く=get home。

解答

- (1) Tom was six years old when his father died.
- (2) I will call you again when I get home.
- (3) ①I was reading a book when my father came home.
②When my father came home, I was reading a book.
- (4) I will look after your baby while you are out.
- (5) While Tom was in London, he visited his uncle.
- (6) Please eat while it's hot.
- (7) I will go home after I finish this.
- (8) What happened before I arrived?
- (9) I won't set out till Tom returns.
- (10) We do not appreciate the blessing of health till we lose it.
- (11) I lived with my parents until I was twelve years old.
- (12) We were frozen by the time we got home.



接続詞：従属接続詞



接続詞：従属接続詞：副詞節：条件

DIRECTION：以下の和文を例文（🐸）と注（📖）を参考にして英訳しなさい。和文はいずれも表題にある文法事項の基本をマスターしてさえいれば容易に英語へと直訳できるように書かれています（注：文の各成分が英語のS V O Cに直接対応するように書かれているため、日本語としては一部響きが不自然なものもあります）。

🐸 例文

<p>^{イフ} If it <u>is</u> fine tomorrow, we <u>will</u> go fishing. 📖 条件の副詞節（if節）内はwill禁止→現在形（〇is、×will be）。</p>	もし明日晴れたら、釣りに行こう。
<p>We <u>will</u> go fishing if it <u>is</u> fine tomorrow.</p>	
<p>If you <u>hurry up</u>, you will be in time for school. 📖 条件の副詞節（if節）内はwill禁止→現在形（〇hurry、×will hurry）。</p>	もし君が急げば、君は学校に間に合うだろう。
<p>You <u>will</u> be in time for school if you <u>hurry up</u>. 📖 未来予測の場合、帰結節では助動詞willかcanを基本用いる。</p>	
<p>If you <u>heat</u> ice, it <u>melts</u>. 📖 一般的事実の場合、条件節（if節）内は現在形、帰結節内も現在形。</p>	一般的事実：氷は熱すると、溶ける（そういう性質の物質である）。
<p>When you <u>heat</u> ice, it <u>melts</u>.</p>	
<p>You <u>will</u> miss the bus ^{アンレス} unless you <u>walk</u> more quickly.</p>	もっと早く歩かなければバスに乗り遅れるよ。

- (1) もし君が一所懸命に働けば、君は成功するだろう（if節を前半で使用）。

📖 条件の副詞節内では未来の出来事でも現在形（〇work、×will work）。働く=work；成功する=succeed。

- (2) もし君がそれを食べないなら、私がそれを食べるつもりだ（if節を前半で使用）。

📖 条件の副詞節内では未来の出来事でも現在形（〇won't eat、×don't eat）。

- (3) もし彼がきたら、私は君に知らせるつもりだ（if節を前半で使用）。

📖 条件の副詞節内では未来の出来事でも現在形（〇comes、×come）。<人>に知らせる=let <人> know。

- (4) もし（その）天気が良いければ、私達はその庭（の中）で（その）パーティーをするつもりだ（if節を後半で使用）。

📖 <動詞>するつもり=will（助動詞）；天気=weather；庭=garden；（その）パーティーをする=have the party；良い=good。

- (5) もし（君が）予約を今しなかったら、（君は）良いチケット（複数）を取らないだろう（if節を前半で使用）。

☞<動詞>しないだろう=won't <動詞>; 予約する=book (自動詞) ; チケットを取る=get a ticket ; 良い=good。

- (6) 君が^{つか}疲れてれているなら、私達はまっすぐ家に帰るつもりだ（if節を前半で使用）。

☞まっすぐ家に帰る=go straight home ; 疲れている=be tired。

- (7) もし君が上の階に行くのなら、私の眼鏡^{めがね}を下に持ってきてくれませんか（if節を後半で使用）。

☞依頼の疑問文（<動詞>してくれないか=Will you <動詞>?）。上の階に行く=go upstairs ; 下に～を持って来る=bring ~ down ; 眼鏡=glasses。

- (8) もしこれがうまくいかなかったら、私たちは何をしようか?（≡これでうまくいかなかったら、どうしよう?）（if節を後半で使用）。

☞疑問詞疑問文、条件の副詞節内では未来の出来事でも現在形（Odoesn't work、Xwon't work）。～をしよう=will do ; （計画が）うまく行く=work。

- (9) もし君が専念すれば、君はなんでも達成できる（≡やる気になれば、なんでもできる）。

☞もし<主語>が<動詞>したら、…=if <主語> <動詞>, … ; 専念する=put <人>'s mind to it ; 達成する=accomplish ; なんでも=anything。

- (10) ①もし問題（複数）が何もないなら、私は君に電話しないつもりだ（if節を後半で使用）。②問題が何もない限りは、私は君に電話しないつもりだ（unless節を後半で使用）。

☞従属節内は存在（there is）構文、条件の副詞節内では未来の出来事でも現在形（Othere aren't/are、Xthere won't/will be）。<動詞>するつもり=will（助動詞）；何も～が（ない）=any（否定文および否定文相当の文で使用）；電話する=call。

① _____

② _____

解答

- (1) If you work hard, you will succeed.
- (2) If you don't eat it , I will eat it.
- (3) If he comes, I will let you know.
- (4) We will have the party in the garden if the weather is good.
- (5) If you don't book now, you won't get good tickets.
- (6) If you are tired, we will go straight home.
- (7) Will you bring my glasses down if you go upstairs?
- (8) What will we do if this doesn't work?
- (9) If you put your mind to it, you can accomplish anything.
- (10) ①I won't call you if there aren't any problems.
②I won't call you unless there are any problems.



接続詞：従属接続詞



接続詞：従属接続詞：副詞節：譲歩

DIRECTION：以下の和文を例文（🐸）と注（📖）を参考にして英訳しなさい。和文はいずれも表題にある文法事項の基本をマスターしてさえいれば容易に英語へと直訳できるように書かれています（注：文の各成分が英語のS V O Cに直接対応するように書かれているため、日本語としては一部響きが不自然なものもあります）。

🐸 例文

<p>He is happy ^{ソウ}<u>though</u> he is poor. <small>📖 従属節（though節）が後半…カンマ（「,」）は（基本）無し。</small></p>	<p>彼は、彼は貧乏だが、幸せだ（≒彼は貧乏だが幸せだ、貧困にもかかわらず幸福だ）。</p>
<p>^{ソウ}<u>Though</u> he is poor, he is happy. <small>📖 従属節（though節）が前半…その後でカンマ（「,」）を打つ。</small></p>	<p>注意：動詞修飾の従属節は先読み+動詞の前に上乗せで和訳： ○「貧乏だが、幸せだ」（×「幸せだ…貧乏ではあるが」）</p>
<p>^{オルソウ}<u>Although</u> he is poor, he is happy.</p>	<p>嚴重注意：「He is happy though he is poor.」を頭から順に訳して「彼は幸せだが、彼は貧乏だ」とは絶対に訳さないように（これでは意味が真逆になる！）。</p>
<p>He failed the exam <u>though</u> he studied hard.</p>	<p>彼は、^{けんめい}彼が懸命に勉強したにもかかわらず、その試験に落ちた。</p>
<p><u>Though</u> he studied hard, he failed the exam.</p>	<p>注意：動詞修飾の従属節は先読み+動詞の前に上乗せで和訳： ○「懸命に勉強したにもかかわらず、落ちた」（△「落ちた…懸命に勉強したにもかかわらず」）</p>
<p>He is poor, but he is happy. <small>📖 等位接続詞but。</small></p>	<p>彼は貧乏だ、しかし彼は幸せだ。 <small>📖 等位接続詞の文は頭から順に訳して構わない。</small></p>

- (1) aI/though ①彼は年寄りだが、彼はとても速く泳げる（though節を後半で使用）。②〃（although節を後半で使用）。③〃（though節を前半で使用）。④〃（although節を前半で使用）。⑤彼は年寄りだ、しかし彼はとても速く泳げる（等位接続詞butを使用）。

📖 ~できる=can（助動詞）；年寄りだ=be old；速く=fast。

- ① _____
- ② _____
- ③ _____
- ④ _____
- ⑤ _____

- (2) aI/though ①私は懸命に勉強したが、私はそのテストに合格しなかった（though節を後半で使用）。②〃（although節を後半で使用）。③〃（though節を前半で使用）。④〃（although節を前半で使用）。⑤私は懸命に勉強した、しかし私はそのテストに合格しなかった（等位接続詞butを使用）。

📖 過去時制。～に合格する=pass；テスト=test；懸命に=hard。

- ① _____
- ② _____
- ③ _____

④ _____

⑤ _____

- (3) al/though ①私は疲れていたが、私は寝なかつた（though節を後半で使用）。②〃（although節を後半で使用）。③〃（though節を前半で使用）。④〃（although節を前半で使用）。⑤私は疲れていた、しかし私は寝なかつた（等位接続詞butを使用）。

☞ 過去時制。疲れている=be tired; 寝る=sleep。

① _____

② _____

③ _____

④ _____

⑤ _____

- (4) al/though ①（彼＝トムは）相当に小さいが、トムはとても強い（though節を後半で使用）。②〃（although節を後半で使用）。③〃（though節を前半で使用）。④〃（although節を前半で使用）。⑤トムは相当に小さい、しかし彼はとても強い（等位接続詞butを使用）。

☞ とても強い=very strong; 相当に小さい=quite small。

① _____

② _____

③ _____

④ _____

⑤ _____

- (5) though ①トムは、年寄りだが、健康だ（≡年齢の割にピンピンしている）（though節を後半で使用）。②トムは、健康だが、年寄りだ（≡健康だが実際には結構な高齢なので労る必要がある）（though節を後半で使用）。③トムは年寄りだ。しかし彼は健康だ（等位接続詞butを使用、≡年齢の割にピンピンしている）。

☞ 過去時制。〈動詞〉し続ける=go on 〈動詞〉ing; 疲れている=be tired; 健康だ=healthy。

① _____

② _____

③ _____

- (6) though ①私はそれが好きではなかつたが、私はそれをした（though節を後半で使用）。②〃（though節を前半で使用）。③私はそれが好きではなかつた、しかし私はそれをした（等位接続詞butを使用）。

☞ 過去時制。する=do（動詞）；それ=it。

① _____

② _____

③ _____

解答

- (1) ①He can swim fast though he is old.
 ②He can swim fast although he is old.
 ③Though he is old, he can swim fast.
 ④Although he is old, he can swim fast.
 ⑤He is old, but he can swim fast.
- (2) ①I didn't pass the test though I studied hard.
 ②I didn't pass the test although I studied hard.
 ③Though I studied hard, I didn't pass the test.
 ④Although I studied hard, I didn't pass the test.
 ⑤I studied hard, but I didn't pass the test.
- (3) ①I didn't sleep though I was tired.
 ②I didn't sleep although I was tired.
 ③Though I was tired, I didn't sleep.
 ④Although I was tired, I didn't sleep.
 ⑤I was tired, but I didn't sleep.
- (4) ①Tom is very strong though he is quite small.
 ②Tom is very strong although he is quite small.
 ③Though Tom is quite small, he is very strong.
 ④Although Tom is quite small, he is very strong.
 ⑤Tom is quite small, but he is very strong.
- (5) ①Tom is healthy though he is old.
 ②Tom is old though he is healthy.
 ③Tom is old, but he is healthy.
- (6) ①I did it though I didn't like it.
 ②Though I didn't like it, I did it.
 ③I didn't like it, but I did it.